

シリーズ～終末を生きる～

2018/4/29

ヨハネの黙示録

はじめの愛に

## ヨハネの黙示録2章1～7節

エフェソにある教会の天使にこう書き送れ。  
『右の手に七つの星を持つ方、七つの金の燭台の間を歩く方が、次のように言われる。

「わたしは、あなたの行いと労苦と忍耐を知っており、また、あなたが悪者どもに我慢できず、自ら使徒と称して実はそうでない者どもを調べ、彼らのうそを見抜いたことも知っている。あなたはよく忍耐して、わたしの名のために我慢し、疲れ果てることがなかった。

しかし、あなたに言うべきことがある。あなたは初めのころの愛から離れてしまった。だから、どこから落ちたかを思い出し、悔い改めて初めのころの行いに立ち戻れ。もし悔い改めなければ、わたしはあなたのところへ行って、あなたの燭台をその場所から取りのけてしまおう。

だが、あなたには取り柄もある。ニコライ派の者たちの行いを憎んでいることだ。わたしもそれを憎んでいる。

耳ある者は、「霊」が諸教会に告げることを聞くがよい。勝利を得る者には、神の楽園にある命の木の実を食べさせよう。』

# 栄光のキリストからのメッセージ

- ヨハネは栄光に輝くキリストの幻を見た
  - 「その頭、その髪の毛は、白い羊毛に似て、雪のように白く、目はまるで燃え盛る炎…」1:13~
- キリストは7つの燭台の真ん中におられた
  - 「7つの燭台」はアジアの7つの教会
  - 「7つの星」は教会の指導者たち
- キリストから7つの教会へのメッセージ
  - キリストの紹介>賞賛すべき点・非難すべき点>勧め(命令)>「耳ある者は、“霊”が諸教会に告げることが聞くがよい。勝利を得る者には…」

# エフェソ教会

- エフェソはアジア州最大の交易都市
  - 人口は25万人以上
  - 様々な文化や宗教が混在する国際都市
- パウロが3年以上伝道してできた教会
  - 「だから、わたしが三年間、あなたがた一人一人に夜も昼も涙を流して教えてきたことを思い起こして、目を覚ましていなさい。」使徒20:31
- アジア州における中心的教会
  - テモテ(テモテー1:3)、ヨハネ自身も牧会した

# 7つの教会

ペルガモン

ティアティラ

スミルナ

サルディス

エフェソ

フィラデルフィア

パトモス島

ラオデディキア



# エフェソ教会の賞賛すべき点①

わたしは、あなたの行いと労苦と忍耐を知っており、また、あなたが悪者どもに我慢できず、自ら使徒と称して実はそうでない者どもを調べ、彼らのうそを見抜いたことも知っている。あなたはよく忍耐して、わたしの名のために我慢し、疲れ果てることがなかった。

- “二セ使徒”との戦い
  - 「自ら使徒と称して実はそうでない者ども」
  - おそらく、“**律法主義**”に引き戻そうとするユダヤ人教師たち
- 忍耐してうそを見抜いた
  - 彼らのはあの手この手で巧妙にエフェソ教会の信徒たちに働きかけたではないか

# エフェソ教会の賞賛すべき点②

だが、あなたには取り柄もある。ニコライ派の者たちの行いを憎んでいることだ。わたしもそれを憎んでいる。

- “ニコライ派”の者たち
  - ペルガモンの教会への言葉では「バラムの教えを奉ずる者」と同義である(2:14~15)
  - バラムは、出エジプトの際、イスラエルの民を誘惑して雑婚と偶像礼拝の罪を犯させた
- 道徳的な墮落から信仰をダメにする
  - エフェソは豊穡の女神アルテミスの町
  - パウロも手紙の中で道徳的なきよさを勧めた
- 「憎む」ほどに警戒し、排除した



# エフェソ教会の非難すべき点

しかし、あなたに言うべきことがある。あなたは初めのころの愛から離れてしまった。

- 一番大切なものを失った
  - にせ使徒と戦い、ニコライ派を憎んだエフェソの信徒たちであったが、一番大切なものをいつの間にか忘れてしまっていた!
- 神様に対する愛を失った
  - 信仰をもったころのような純粹で熱心な思い
- 隣人に対する愛を失った
  - 隣人や家族を大切にする思いが弱ってしまった

# 悔い改めなさい!

だから、どこから落ちたかを思い出し、悔い改めて初めのころの行いに立ち戻れ。もし悔い改めなければ、わたしはあなたのところへ行って、あなたの燭台をその場所から取りのけてしまおう。

- どこから落ちたかを思い出し
  - 過去の自分の愛を思い起こす
- 悔い改めて
  - 単なる反省や決意ではなく、全人的な方向転換
- 初めのころの行いに立ち戻れ
  - 行いの伴わない愛は愛ではない
- **愛のない教会はいらない!**
  - 主からの愛を常に新鮮な気持ちで受け取ろう!

# エフェソ教会を襲った問題

## 律法主義 的信仰

- ・ 形式的な信仰に陥り、命を失う
- ・ 忍耐強く“戦う”ことが求められる

## 道徳的 墮落

- ・ 信仰を骨抜きにし、二面性を生む
- ・ “憎む”ほどに警戒し自らを律しな  
なければならない

## 愛を失う こと

- ・ 信仰の原点に立ち返り続ける努力  
を!